

第九十回帝國議會
衆議院

金融緊急措置令(承諾を求める件)外十一件委員會會議錄(速記)第三回

付託議案

金融緊急措置令(承諾を求める件)

日本銀行券預入令(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第九十號(日本銀行券預入令の特例の件)(承諾を求める件)

臨時財産調査令(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第二百二十八號(所得税法中改正等の件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第一百一十一號(通信事業特別會計又は帝國鐵道會計に於ける昭和二十年年度の追加経費支辨の爲の借入金に關する件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第二百二十七號(復員に關する経費等支出の件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第五百五十九號(生鮮食料品、石炭、鐵及び電氣銅に關する價格調整補助金等支出の件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第七十九號(政府職員に給與改善に伴ひ要する経費等支出の件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第八十號(通信事業特別會計業務勘定又は帝國鐵道會計收益勘定に於ける昭和二十年年度の追加経費支辨又は歳入不足補填の爲の追加借入金及び帝國鐵道會計用品資金補足の爲の公債發行に關する件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第二百四十一號(昭和二十一年度に於ける大藏省證券及び借入金の最高額に關する件)

券及び借入金の最高額に關する件)

(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第二百四十二號(外地等職員に歸還に伴ひ要する経費等支出の件)(承諾を求める件)

昭和二十一年七月五日(金曜日)午前十一時三十分開議

出席委員

委員長 竹田 儀一君
理事 白木 一平君 理事 河野 密君
青木 孝義君 小野 眞次君
片岡伊三郎君 寺尾 豊君
吉米地英俊君 村上 勇君
金光 義邦君 白井 秀吉君
津島 文治君 佃 良一君
武藤 常介君 上田清次郎君
海野 三朗君 金子益太郎君
川島 金次君 奥村又十郎君
東 隆君 二階堂 進君
喜多橋治郎君 伊藤幸太郎君
池村平太郎君

同日委員林虎雄君辭任ニ付其ノ補闕トシテ奥村又十郎君ヲ議長ニ於テ選定シタ
出席國務大臣 大藏大臣 石橋 湛山君
出席政府委員 大藏政務次官 上塚 司君
大藏參事官 柴田兵一郎君
大藏事務官 野田 卯一君
大藏事務官 池田 勇人君
大藏事務官 江澤 省三君
大藏事務官 河野 一之君

本日ノ會議ニ付シタ議案
第六類第五號 金融緊急措置令(承諾を求める件)外十一件委員會會議錄 第三回

金融緊急措置令(承諾を求める件)

日本銀行券預入令(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第九十號(日本銀行券預入令の特例の件)(承諾を求める件)

臨時財産調査令(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第二百二十八號(所得税法中改正等の件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第一百一十一號(通信事業特別會計又は帝國鐵道會計に於ける昭和二十年年度の追加経費支辨の爲の借入金に關する件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第二百二十七號(復員に關する経費等支出の件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第五百五十九號(生鮮食料品、石炭、鐵及び電氣銅に關する價格調整補助金等支出の件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第七十九號(政府職員に給與改善に伴ひ要する経費等支出の件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第八十號(通信事業特別會計業務勘定又は帝國鐵道會計收益勘定に於ける昭和二十年年度の追加経費支辨又は歳入不足補填の爲の追加借入金及び帝國鐵道會計用品資金補足の爲の公債發行に關する件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第二百四十一號(昭和二十一年度に於ける大藏省證券及び借入金の最高額に關する件)(承諾を求める件)

昭和二十一年勅令第二百四十二號(外地等職員に歸還に伴ひ要する経費等支出の件)(承諾を求める件)

○竹田委員長 開會致シマス、引續キ質疑ヲ續行シテ戴キマス、簡單ニ願ヒマス。川島金次君

○川島委員 昨日ノ大藏大臣ノ答辯ノ中ニ極メテ重大ナ關聯事項ガアリマスノデ、結論的ニ一言ダケ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、ソレハ昨日私ノ財産税ニ關スル質問ニ對シマシテ、大藏大臣ハ財産税ノ徵收ハ前内閣デハ經濟界ヲ現狀ノ儘ニシテ産業ヲ再建スル爲ニ行フ方針デアッタガ、私ハ經濟界ノ整理ト見合ハセテ徵收スル考ヘデアアル、斯ウ云フ御答辯ガアツタノデアリマス、私ノ御尋ネ申上ゲタイノハ、其ノ中ノ經濟界ノ整理ト云フコトデアリマス、最近大藏大臣ニ於カレマシテハ此ノ言葉ハ數日來各處デ屢々言明サレテ居ル點ノヤウニ思ツテ居リマスガ、果シテ經濟界ノ整理トハ如何ナル内容ヲ持ツテ居ルモノデアリマスカ、一體ソレヲドウ云フ形ニ於テ實施スルカ、此ノコトニ付キマシテ出來ルダケ具體的ニ一ツ御聽カセテ願ヒタイ、斯様ニ思フノデアリマス

○石橋國務大臣 御答ヘ申上ゲマス、此ノ問題ハ中々影響スル所ガ大キイモノデアリマスカラ、確タル案ガ出來マシタ上デナイト詳細ノコトヲ實ハ申上ゲルコトガ困難デアリマスガ、結論的ニ申セバ、屢々世間デ問題ニナツテ居

リマスヤウニ、平和産業復興ノ爲ニ第二會社ヲ作リマスとか、或ハ又同ジヤウナ考ヘ方ノ色々ナ方法ガ他ニモアラ

ウツ思ヒマスガ、現在補償問題、其ノ他ニ依ツテ整理上種々ナル支障ガアツテ十分ノ活動ガ出來兼ネルト云フ企業ニ付テハ、十分ノ活動ガ出來ルヤウニ

其ノ整理上ノ整理ヲサセル、又設備ノ上カラ申シマシテモ、現在ハ十分ニ活動ガ出來ナイ設備ガ澤山ニ企業ニアリマシテ、サウシテ其ノ能率ガ低イノミナラズ、經理面ニ於テモソレガ大キナ負擔ニナツテ居ルト云フヤウナ事業ガ中々多イノデアリマス、サウ云フコトヲ補償問題其ノ他ト見合セマシテ、整理ノ方針ヲハツキ立テテ參リタイ、サウシマス此ノ財産税ヲ取ル上ニモ色々計算ガ變ツテ參リマシテ、其ノ變

ツタ計算ノ上ニ財産税ヲ取ル、斯ウ云フ行キ方ニ致シタイ、サウシテ整理ヲ行ヒマシテ、ソレカラ財産税ヲ取ル、其ノ一聯ノ政策ガ一應行ハレマシタラバ、後ハ經濟界全體ガ明朗ニナツテ、確乎タル立場デ以テ起上ル、斯ウ云フコトニ致シタイト云フコトデアリマス、甚ダ抽象的ノ御答ヘデアリマスガ、先程申上ゲマシヤウニ、更ラソレヲ詳細ニ申上ゲル段階ニマダナツテ居リマス、暫ク此ノ邊ノ御答ヘダケデ、甚ダ御不満ダラウトハ思ヒマスガ御容赦ヲ願ヒタイト思ヒマス

○川島委員 洵ニ抽象的デ能ク分リ難ネル點ガアルノデアリマスガ、モウ少し出來マシタラバ「アウトライン」

ヲ御聴カセ願ヘナイモノデアリマゼウカ、モウ少シ突込シテ所ヲ御聴カセヲ願ヒマス

○竹田委員長 ドウデスカ此ノ邊デ...

○川島委員 序デニ御尋ネジマスガ、此ノ經濟界ノ整理ト云ヒマシテモ、單ニ經濟界ノ整理タケデハ、是ハ中々困難デヤナカト思フ、政府自身ノ財政ノ整理ト云フモノトモ相當緊密ナ連絡ヲ持ツタ事柄ダト思ヒマス、自然サウシマスト國債ノ問題、或ハ補償ノ問題ト云ツタコトモ當然關聯シテ來ル事柄ニナル譯デアリマス、サウ云フ方面トモ關聯シテモウ一寸宜シウゴザイマスカラ、モウ少シ具體的ナ話ヲ御聴カセ願ヒタイト思ヒマス

○石橋國務大臣 御話ノヤウニ無論政府ノ財政ニ關聯致シマス、併シ是ハ近イ時機ニ改定案ガ御審議ヘルト思ヒマスガ、之ニ應直チニハ關聯致シマセヌ、唯若シ關聯スルト致シマスレバ、左様ニ經濟界ノ整理ガ行ハレバ自然甚ダ困ツタコトデアリマスガ失業者モ現ハレト云フコトハ是ハ豫期セザルヲ得ナイト思フ、サウ云フモノニ對シテハ今度ノ豫算ニモ相當ノ金額ガ色々形デ盛ラレマス、ソレカラ尙ホソレヲドウ云フ風ニ施行シテ所謂失業受入態勢ヲ作ルカト云フヤウナコトニ付テハ、厚生省方面ニモ強力ニ要求シテ、今立案ヲシテ賁ツテ居ルヤウナ次第デアリマス、サウ云フコトノ財政上カラ申シマスト財政ノ全體ノ整理ト云フコトモアリマスガ、第一ニナサネバナラスコトハ經濟界全般ノ整理ノ爲ニ現ハレデアラウ失業者ヲドウ云フ風ニ受入れ、且ツ其ノ勢力ヲ生産ノ爲ニ能ク利用スルカ、斯ウ云フヤウナ

コトデアリマシテ、サウ云フコトニ今考慮ヲ向ケテ居ル次第デアリマス、ソレ以上ノコトハ暫ク御容赦ヲ願ヒタイト思ヒマス

○武藤(常)委員 私ハ金融緊急措置令、臨時財産調査令、價格調整補給金等ニ關シマシテ質問致シタイト思ヒマス、政府ノ財政金融政策ニ付キマシテ、軍需補償ノ打切りト云フ問題ガ續頭致シマシテカラ、國民ガ非常ニ不安ニ感シテ居ルヤウデゴザイマス、政府ハ之ニ對シマシテ經濟安定本部ガ出來テカラト云フヤウナコトデ、色々ト明答ヲ避ケテ居ルヤウニ存ジマス、私ハ議會ガ一箇月モ延ビテ開會サレタコトデアリシ、彼此レシマスノデ、政府トシテハ是等ニ對スル所ノ方針ハ既ニ決定致シテ居ルノデハナカ、然ルニモ拘ラズ此ノ明答ヲ避ケテ居ルト云フコトハ、何カソコニ事情ガアルノデハナカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、寧ろ之ニ關シマシテ率直ニ一ツ我々ニ御示ヲ願ツタ方宜シイノデハナカ、斯ウ云フ考ヘヲ持ツテ居ルウゾ今日ハ一ツ率直ナ所ヲ御聴カセヲ願ヒタイ、斯ウ云フ風ニ存ズルノデアリマス

第一番ニ御伺ヒ致シマスコトハ、此ノ軍需補償ヲ全然打切りノカ、ソレトモ或ル程度ハ之ヲ支給スルノカ、斯ウ云フ風ナ問題デアリマス、ソレデソレガ或ル程度支給スルトスラナラバ、其ノ内譯ハドウ云フ方面ニハドノ程度ノ支給ヲスル、斯ウ云フコトヲ漏シテ戴キタイト存ズルノデアリマス

次ニ之ニ關聯致シマスコトハ、封鎖預金ノ問題デアリマス、何ト申シマシテモ軍需補償ト封鎖預金ノ問題ハ密接

不離ナ關係ニアルト思フノデアリマスガ、之ニ關シマシテハ如何ナル方針ヲ御執リニナラレルカ、先般來ノ御話ニ依リマスルト、生活費ノ問題デ、或ル程度生活費ノ方ハ増額スルト云フヤウナ話モアリマシタガ、サウシタ小サナ問題デナカ、封鎖預金ノ根本ノ問題ヲドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居ルカ、斯ウ云フコトヲ私ハ伺ヒタイノデアリマス

尙ホ其ノ次ハ銀行ノ上カラ考ヘテ見マシテ、國債ト云フモノヲ今後政府ハドウ云フ風ニ處理スルカ、之ニ對シテ將來ハドウ云フ風ナ考ヘヲ持ツテ居ルカ、國債ノ扱ヒ方ニ付キマシテ御方針ヲ伺ヒタイト存ズルノデアリマス、只今申上ゲマシタ是等ノ軍需補償或ハ封鎖預金或ハ國債、斯ウ云ツタ方面ニ二段段手ヲ觸レテ參リマスナラバ、物ノ形ニ於テ所有シテ居ル所ノ財産ハ、是ハ政府ハドウ云フ風ニ扱フカ、御承知ノヤウニコ、數箇月ハ相當換物運動ガ行ハレマシテ、財産ガ相當物ノ形ニ依ツテ動イテ居リマス、是等ヲ如何ナル取扱ニ依ツテ此ノ均衡ヲ得ルヤウニスルカ、是等ノ問題モ伺ヒタイト思フノデアリマス

尙ホ度々問題ニナツテ居リマス所ノ財産稅ハ、軍需補償ヲ支給シナイト云フヤウナ結果モナリマスルト財産稅ト云フモノニハ相當ノ影響ガアラウト思ヒマス、サウシタ場合ニハ如何程ノ所カラ大體課稅ノ可能性アルカ、斯ウ云フコトヲ伺ヒタイモノデゴザイマス、是等ノ點ニ付キマシテ、重要ナ問題デアリマスノデ、大臣ノ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○石橋國務大臣 御答ヘ申上ゲマス、軍需補償ト申シマシテモ中々色々ノ廣

イ意味、狭イ意味ガアリマシテ、世間デ廣ク申シマスル軍需補償ト云フノガアル、ソレカラ又前内閣時代ニ商工省ニ委員ガ出來マシテ、其ノ支拂ノ方法ヲ研究シテ居リマシタガ所謂狭イ意味ノ軍需補償ト政府ハ稱シテ居ルデモアリマス、此ノ處理方法ハ委員會デモ相當ニ嚴重ニ査定致シマシテ、極ク僅カ拂ヘ宜イコト云フ結論ニナツタヤウデアリマス、此ノ方面ハ隨テ今大體世間ノ輿論モ殆ド所謂打切ニ近イモノニナツテ居ル、其ノ他火災保險デアリマス、是等ハ私ノ考ヘデハ往々ニ誤ツタ言ハレルヤウニ、イキナリ之ヲ打切りト云フコトノ影響ハ非常ニ重大デアリマスカラ、左様ナコトハ致シタクナイコトヲ考ヘ今處理法案ヲ立テテ居リマス、此ノ點ハ多少關係方面ナドモ折衝ヲ致サナクテバナラシ問題ガアリマシテ、ソナナクコトデモ最後案ニ到達ヲシ得ナイ事情ニアルコトヲ一ツ御諒察ヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレカラ封鎖預金ノコトモ廣々色々ノ機會ニ申上ゲマシタガ、是ハ無論或ル時期ニ於テ封鎖ヲ解除シ新圓一本ニ致サナクテバナラシデアリマスガ、其ノ方針ヲ以テ進ンデ居ル積リデアリマス、是モ併シナガラ財産稅其ノ他ガ實行サレマシタ上デナイサウ云フ封鎖ヲ解除コト云フヤウナ處理ガ執レマセヌノデ、其ノ時期ヲ待ツテ居ル次第デアリマス

ソレカラ國債ノ取扱ハ是亦中々難カシイ問題デアリマシテ、世間ニハ國債ヲ破棄シトカ、或ハ其ノ利子ヲ下ゲロトカ云フ議論モ色々ゴザイマス、財政上ノ觀點カラ申シマスレバ國家ノ負擔ヲソレダケ減ズル譯デスカラ、國債

ヲ破棄スル、或ハ利子ヲ下ゲルト云フコトハ便利デアリマスガ、是ハ單ニ財政ノ側面カラノミハ考ヘテレナイ事柄デアリマシテ、國債ノ所有者ノ大部分ハ金融機關デアル、金融機關ノ資本デアレバ宜シイガ、ソレト見合ツタモノハ預金デアル、殊ニ預金部預金ノ如キハ見合フ資産トシテハ其ノ大部分ガ國債デアルト云フヤウナ譯デアリマスカラ、此ノ國債ノ輕率ニ取扱フコトハ體テ一般大衆ノ預金ニ累ガ及ブト云フコトニナリマスノデ、十分慎重ニ取扱ハナクレバナラス次第デアリマス、是等モ財産稅其ノ他ト見合ヒマシテ考究ヲシテ居ル譯デアリマスカラ、マダ具體的ノコトヲ申上ゲル時期ニナツテ居リマスコトガ、何トモ遺憾至極デアリマス、方針ハ只今申上ゲマシタヤウナ方針針進ミツ、アルト云フコトダケヲ御諒察願ヒタイノデアリマス

ソレカラサウ云フ風ナ金銭上ノ資産ハ假ニ補償ヲ打切りト云フヤウナコトデ、金銭上ノ資産ニ對シテ色々ノ打擊ヲ與ヘル場合ニ、物ニ代ツテ居ルモノヲドウスルカト云フ御尋ネデアリマス、如何ニモ御尤モナコトデアリマス、是モ財産稅ノ徵收ノ場合ニ考慮ヲスル積リデアリマス

ソレカラ最後ニ萬一軍需補償打切りト云フヤウナコトニナツタラ、財産稅ハ益々窮屈デアラウ、如何ニモ左様デアリマシテ、軍需補償ノ全面打切りト云フヤウナコトガアリマス、是ハ國民ノ資産ニ非常ナ影響ヲ及ボシテ參リマシテ、殊ニ銀行ノ預金デアリマス、或ハ會社ノ株ノ價值ト云フヤウナモノニ非常ナ影響ヲ及ボシマスカラ、其ノ場合ニハ財産稅ノ收入ハ相當低クナルト云フコトダケハ覺悟ヲ致サナクテバ

ナラヌ譯デアリマス、併シサウ云フコトデナク、財産税ノ相當ノ徵收ハ出來ルヤウナ方法ニ行キタイト云フ考ヘデアリマシ、考究シテ居ル次第デアリマス。

○武蔵(常)委員 只今大臣ノ御答辯デアリマシタガ、封鎖預金ノ問題ハ將來封鎖ノ解除スルコト云フ風ナ御話デゴザイマシタ、是非非常ニ主要ナ問題デ、リマスガ、近キ將來ニ全面的ニ之ヲ解除スルコト云フヤウナ御見込デゴザイマスカ、ドウデスカ。

ソレカラ財産税ハ、大體ノ御方針ハ伺ヒマシタガ、總額ノ凡ソドレ位ノ見込ガ立ツカト云フコトヲ承知スルコトガ、國民トシテハ非常ニ安心ノ行クコトデアルト考ヘテ居ルノデアリマス、モウ相當御調査モ進ンダコトト思ヒマスガ、概略ノ金額ハマダ御分リニナラナイノデゴザイマセウカ、之ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス。

○石橋國務大臣 第一ノ封鎖預金ノ解除デアリマスガ、是モ何モモ財産税ニ繋ガルノデアリマス、其ノ財産税ヲ取リマシタ其ノ取リ方ニ依ルノデアリマスガ、御承知ノヤウニ、日本ノ銀行預金ハ比較ノ少額ナモノガ多イノデアリマス、デアリマスカラ、財産税、例ヘバ一萬圓ノ資産カラ取ル、或ハ三萬圓カラ取ル、五萬圓カラ取ルカト云フコトニ依ツテ預金ニ及ボス影響ガ非常ニ大キイ、下ノ方カラ取レバ預金ニ課税ガ多ク課カツテ來ル、斯ウ云フ結果ヲ示ス譯デアリマス、デスカラ財産税ガ高額ノ所ダケ取ツテ下ノ方ヲ取ラナイト預金ガ相當ニ殘ルト見ナケレバナラス、サウシマスト現在ノ封鎖預金ト云フモノガ大分殘リマスカラ、其ノ時ニ實際ニ當ツテ見ナクテハ實ハ分ナラ

イ、其ノ時ノ一般ノ經濟狀態其ノ他ト見合セナケレバ豫メ豫定ハ出來マセヌガ、寧ろ封鎖預金ガ非常ニ澤山ニ殘ルト云フコトニナリマス、財産税ヲ取ツタカラト云ツテ直ニ封鎖ノ解除ニハ行カナイカモ知レナイ、併シハ私ノ希望トシテハ解クト云フ方向ニ行キタイノデアリマスガ、封鎖預金ノ殘ル工合ニ依リマシテハ即座ニコト云フ譯ニハ行カナクテ、尙ホ若干ノ時間ヲ掛ケテ日本ノ經濟ガモウ少シ安定シテカラ解カネバナラヌト云フコトニナルカモ分リマセヌ、ソレカラ財産税ガドノ位取レルカト云フ御尋ネデアリマスガ、是モ免稅額トカ、控除額トカ云フモノニ依リマス、ソレカラ今申シマシタヤウナ補償ナドノ取扱ヒ方ニ依リマシテ財産税ハ多クモ取レルシ少クモ取レルヤウニナルト云フ譯デアリマシテ、色々ノ場合ヲ想像致シマシテ金額ハ或ル程度計算ヲシテ居ル譯デアリマス、正確ニ幾ラノ取ルト云フコトハ全體ノ問題ガ固マリマセヌト決定ガ出來ナイ次第デアリマス、多ク見レバ始マリノ前内閣時代ノ計畫ノヤウニ九百億圓ト云フヤウナコトモ考ヘラレル、ソレカラ場合ニ依ツテハ非常ニ少ク五、六百億圓程度ト云フヤウナ範圍ニナルヤウデアリマス、殊ニ此ノ財産税ノ中デモ前ノ計畫デハ財産税、財産増加稅、法人戰時利得稅等ガアツタノデアリマスガ、ソレ等ニ付テモ補償問題等ノ取扱ヒ方如何ニ依ツテ、例ヘバ法人ノ方面ハ取レナイトカ云フヤウナコトモ起リマス、デ、根本ノ問題ヲ一ツ片附ケマセヌト財産税ガ幾ラカト云フ確タル計算ガ付カナイ譯デアリマス、大體ノ範圍ハ五、六百億圓カラ一千億圓ヲズノ間デ動ク、斯ウ云フ風

ニ御承願ヒタシト思ヒマス。

○武蔵(常)委員 只今伺ヒマシタノデ、極メテ幅ノ大キイ問題デスガ、將來ニ御願ヒスルシマシテ、第二番ニハ價格調整補給金ニ關シテ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、此ノ價格調整補給金ハ極メテ技術ヲ要スル、要スルニ技術的ノ方面ニ互ツテ居ルト存ズルノデアリマスガ、政府ノ低物價政策ヲ維持スル上ニ於テ斯ウシテ技術的ノ方法ニ依ツテ進ミマスコトハ經濟的ノ行詰リヲ來シ、ドウモ二進モ三進モ行カヌト云フヤウナコトニナツテ來ルノデハナイカ、斯ウ云フヤウニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、之ニ對シマシテ實ハ此ノ價格調整補給金ノ將來、今後ノ實施ノ大體ノ見透シヲ伺ヒタイト思フノデアリマスガ、取敢テ最近來ノ意ハ買上ゲルヤウニナルヤウデアリマスガ、此ノ麥ノ價格モ新聞紙上ニ依リマスルト、生産費ガ大體公定價格ノ五倍位掛ツテ居ル、斯ウ云フコトニナツテ居リマスノデ、此ノ買上ハ先般ノ聲明ニ依ルト獎勵金ト云フ建前ニ於テ買上ゲル、斯ウ云フコトデアリマスノデ、其ノ獎勵金ノ額タルヤ相當ノ額ニ上ラデアラウト、斯ウ考ヘマスガ、是等ハ一體ドウ云フ風ナ部分ノ經費ヲ以テ是等ニ充當スルカ、是等ハ又價格調整補給金トヤハリ關聯ヲ持ツモノデアルカ、斯ウ云フ風ナコトヲ考ヘル時ニ、此ノ調整補給金ト云フモノハ、是ハ實ニ將來容易デナイ問題ニナツテ來ハシナイカ、斯ウ云フヤウナコトカラ之ニ對スル根本方針ヲ一ツ御伺ヒ致シタイ、斯ウ云フ風ニ存ズルノデアリマス。

○石橋國務大臣 價格調整補給金ハ、斯ウ云フモノニ依リマシテ價格ヲ調整シテ、サウシテ物價ヲ、表面上消費

價格ヲ安クスルコト云フ行キ方ハ現在ノ所デハ已ムヲ得ナイ處置デアリマスケレドモ、無論不自然ナヤリ方デアリマス、關聯スル所ガ非常ニ廣ク、農産物カラ工業製品、非常ニ多イモノデアリマスカラ、急ニ價格調整補給金ヲ廢メルト云フヤウナコトハ今ノ所デハ出來マセヌケレドモ、漸次ハ廢止シテ自然ノ價格ノ調整ニ任セルト云フ方向ヘ行キタイト云フノガ大體只今ノ我々ノ考ヘ方デアリマス、無論例ヘバ肥料デアリマスとか云フヤウナ、特ニ國家トシテ重要ナモノニ付キマシテ特別ナ價格政策ヲ行フ、或ハ生産ニ對シテ何等カノ處置ヲ行フト云フコトハ、是ハ以前カラ、所謂雖然タル自由經濟時代ニ於テモ行ツタコトデアリマスガ、サウ云フ風ナ處置ハ今後モ政府トシテ執ラナケレバナラヌト思ヒマスケレドモ、大體ノ方針ハ價格調整補給金ハ漸次廢止シテ行カウ、期ウ云フ意向デアリマス。

○武蔵委員 價格調整補給金ノ點ニ付キマシテハ大體御方針ヲ伺ヒマシタガ、次ニ伺ヒタイノハ政府ノ「インフレーション」防止ノ所謂低物價政策ト云フモノハ、ドウ程度ニ之ヲ防止スルコト云フ考ヘデアルカ、斯ウ云フコトニ付テ實ハ御伺ヒ致シタイノデアリマスガ、最近郵政ノ増額、或ハ煙草ノ價格ノ引上げ、ソレカラ鐵道ノ運費等モ上ルヤウニ承知致シテ居リマスガ、殊ニ煙草ノ如キモノハ大體三倍以上ニナルト云フノデアリマシテ、煙草專賣法ガ始マリマシテ以來未ダ曾テナイ所ノ急激ナル暴騰デアリマス、斯様ナコトヲ行ヒマスコトハ、政府ガ眞ニ低物價政策ヲ堅持スルト云フ建前カラ見マスルト、一般大衆ハ非常ナ誤解ヲ以テ、政府ノ方針ト

シテハ寧ろ「インフレーション」的ニ行クノデハナイカ、斯ウ云フ風ナコトニ考ヘラレ勝テデアリマスケレドモ、要スルニ斯ウシテ嗜好品デアルトカ、或ハ郵稅デアルトカ云フヤウナモノハ、是ハ額ニシテハ少額デアリマスケレドモ、要スルニ物價ノ「パロメーター」ノヤウナモノデアリマシテ、是ガ諸物價ニ及ボス所ノ影響ト云フモノハ蓋シ甚大ナルモノガアルト私ハ考ヘルノデアリマス、斯様ナ點カラ、何ガ故ニヤ、シタ方面ニ特別ノ處置ヲ執ツタノデアルカ、是ガ爲ニ最近生活費ノ五百圓ノ問題モ非常ニ一般大衆ハ脅威ヲ感ジテ居ル、斯ウ云フ風ナ狀態デアリマスノデ、此ノ根本方針ニ付キマシテ御伺ヒ致シタイト存ズルノデアリマス。

○石橋國務大臣 今日ノ物價、是ハ公定價格、ソレカラ所謂價格、サウ云フモノガ全體トシテ、實際ニ我々ノ生活ニ現レテ居ル物價水準ト云フモノガ何處ニアルカト云フコトハ、實ハ公定價格ガアリ、闇價格ガアリ、本當ノ「マーケット・プライス」ト云フモノガハツキリシナイモノデスカラ確實ニスルコトガ出來ナイノデアリマス、併シ現在ノ實際ノ物價ノ狀況ガ限界價格トカ或ハ公定價格ニ現ハレテ居ルモノガ本當ノ物價デモナイシ、所謂闇物價ニ現ハレテ居ルモノガ本當ノ物價デモナイ、其ノ中間ニアリマスガ、何處カ其ノ邊ノ兩方ノ間ニ日本ノ實際ノ物價水準ト云フモノハアルト私ハ考ヘテ居リマス、今後ソレヲ下ゲルカドウカト云フ問題デアリマスガ、私ハ是ハ必ズシモ下ゲルコトハ必要デモナイシ、又下ゲルコトガ必ズシモ宜クナイデスカラ、現在ノ物價水準ニ於テ之ヲ安定スルト云フコトニ行キタイト斯ウ思フ

デアリマス、所謂低物價政策ヲ採レナイト云フコトハ、是ハ必ズシモ高物價政策ヲ採ルト云フ意味デハアリマセ、ドン／＼上ゲテ宜イト云フ譯デハアリマセヌケレドモ、之ヲ下ゲルト云フ方針ハ今ノトコロ採レナイト考ヘテ居リマス、ソコデ物價ヲ安定サセルト云フ方向デ種々ノ所作ヲ行ツテ行キタイ、無論近ク經濟安定本部ガ出來、物價廳ガ出來マスレバ物價問題ノ決定ハ此ノ方面デヤラナケレバナラスノデアリマス、遊興飲食稅課稅ノ始端ハ申スマデモナク、遊興飲食稅課稅ノ對スル懲罰的意義ヲ多分ニ含ンデ居タノデハナイカト思ヒマスガ、食糧不足ノ現下、遊興飲食稅課稅ヲ得ラレズ、最早此ノ意義ハ完全ニ消滅シ去ツタノデアリマス、一昨日政府ガ金融緊急措置令外十一件ノ承諾ヲ求メラレタ際ノ説明ノ中ニモ、從來ノ遊興飲食稅ノ高率ヲ大幅ニ引下ゲラレ、並ニ複雜ナル三階級徵收ヲ改メラレマシテ、單一減額ノ斷行ヲ決セラレマシタコトハ此ノ邊ノ實情ヲ勘案セラレタ策ト思考致シマシテ、滿腔ノ敬意ヲ以テ贊成スル者デアリマス、併シ私ハ政府ガ更ニ一歩進ンデ飲食稅ノ全面的撤廢ヲ採擇サレンコトヲ切ニ強調スル者デアリマス、一般民衆ノ食生活ハ極度ニ逼迫シ、飲食ヲ外ニ求メマシテ、傾向ハ急速ニ上昇シ、アル現今、飲食稅ノ撤廢ニ依ツテ民衆ノ生活負擔ヲ輕クシメルコトハ最モ時宜ヲ得タ措置ト確信スルモノデアリマス、又一方稅徵收上ノ事務的煩雜ヲ極メテ居リマス、稅務當局ノ業務處理上並ニ飲食店業者ノ事務的煩雜ヲ省略シ得ル效能モ亦甚大デアリマス

間ガアルノデアリマス、尙ホ餘リ長ク一間一答致シマシテモ、アトノ方ノ質問モ大分アルヤウデアリマスカラ、私ノ質問ハ一應是デ打切りマス

○竹田委員長 ソレデハ喜多君

○喜多委員 昨ハ大藏大臣ニ御尋ね致シタイノデアリマス、先ツ第一ハ遊興飲食稅撤廢ノ御意思ナキヤ否、併セテ中華人、朝鮮人經營飲食店舖ノ遊興飲食稅徵收狀況ヲ御尋ね致シタイと思ヒマス、遊興飲食稅課稅ノ始端ハ申スマデモナク、遊興飲食稅課稅ノ對スル懲罰的意義ヲ多分ニ含ンデ居タノデハナイカト思ヒマスガ、食糧不足ノ現下、遊興飲食稅課稅ヲ得ラレズ、最早此ノ意義ハ完全ニ消滅シ去ツタノデアリマス、一昨日政府ガ金融緊急措置令外十一件ノ承諾ヲ求メラレタ際ノ説明ノ中ニモ、從來ノ遊興飲食稅ノ高率ヲ大幅ニ引下ゲラレ、並ニ複雜ナル三階級徵收ヲ改メラレマシテ、單一減額ノ斷行ヲ決セラレマシタコトハ此ノ邊ノ實情ヲ勘案セラレタ策ト思考致シマシテ、滿腔ノ敬意ヲ以テ贊成スル者デアリマス、併シ私ハ政府ガ更ニ一歩進ンデ飲食稅ノ全面的撤廢ヲ採擇サレンコトヲ切ニ強調スル者デアリマス、一般民衆ノ食生活ハ極度ニ逼迫シ、飲食ヲ外ニ求メマシテ、傾向ハ急速ニ上昇シ、アル現今、飲食稅ノ撤廢ニ依ツテ民衆ノ生活負擔ヲ輕クシメルコトハ最モ時宜ヲ得タ措置ト確信スルモノデアリマス、又一方稅徵收上ノ事務的煩雜ヲ極メテ居リマス、稅務當局ノ業務處理上並ニ飲食店業者ノ事務的煩雜ヲ省略シ得ル效能モ亦甚大デアリマス

德業者ノ聯合ヒ脱稅ト、稅著履行爲ハ全面的ニ浸透シ、アルト思フノデアリマス、現下斯カル不正業者ト正直業者トノ精神の物質的不均衡及ビ一部ノ第三國人ノ專斷獨行の自由營業ニ依リマシテ、善良ナル日本産業ノ蒙ル影響等ヲ考慮致シマスル時、百尺竿頭直ニ遊興飲食稅ノ撤廢ヲ斷行スルコトハ當然採ラレバナラス策ト私ハ思考スルノデアリマス、此ノ點ニ關シ大藏大臣ノ御所見ヲ承リタイノデアリマス、茲ニ申加ヘタイコトハ、此ノ措置ニ依リマスル稅ノ減少ヲ如何ニシテ補填スルカト云フ問題デアリマスガ、飲食店ニ配給シマスル酒類ノ公價ノ引上ゲニ依ツテ、稅ハ寸毫モ脱セシム、コトハナク、中華人、朝鮮人飲食店カラモ完全ニ徵稅シ得、更ニ酒飲ミニ稅ノ轉讓ノ實ヲ舉ゲル一石二鳥ノ得策デアリマス、尙ホ此ノ際特ニ參考ノ資料ヲ致シマシテ、現在中華人、朝鮮人經營飲食店ノ徵稅狀況ヲ詳細ニ承リタイノデアリマス、以上ノ質問ニ對シマシテ大藏大臣ノ御答辯ヲ願ヒタイと思ヒマス

○石橋國務大臣 遊興飲食稅ノ課稅狀況等ニ付テハ後デ政府委員カラ御答へ申上ゲマスガ、御説ハ洵ニ御尤モデアリマス、我々モ此ノ稅ニ付テハ考ヘテ居リマス、唯本年度ニ於テハマダ稅制ヲ全般的ニ改正スル時期デナイト我々ハ考ヘテ居リマス、是ハモウ少シ狀況ガ安定シマシタラ、來年ニ於キマシテ稅制ノ根本的ノ考ヘ直シマシテ見タイ、今年ハ種々ナル點デ不足デアリマスガ、サウ云フ意味デ遊興飲食稅モ他ノ物品稅等トノ關聯上、或ル程度ハ殘サナケレバナライカト考ヘテ居ル次第デアリマス

ニ殊ニ中華人等ニ對シマスル課稅徵收ノ狀況ニ付テ御答へ申上ゲマス、遊興飲食稅ニ付テハ稅稅ガ相當行ハレルト云フコトハヨク聞キ、又自分トシテモ或ル程度サウ云フコトガアルコトハ考ヘテ居リマス、只今デハ脫稅ヲ防止スル爲ニ、組合等ヲ利用致シマシテ極力防止ニ努メテ居リマス、中華民國人或ハ朝鮮人、臺灣人ニ對シマシテ、遊興飲食稅ハ洵ニ遺憾ナガラ不徵收ニ陥ル場合ガ多イノデアリマス、此ノ點ハ聯合國司令部ニ交渉ヲ致シマシテ、適正ニ徵收スベク目下努力ヲ續ケテ居リマス、中華民國人其ノ他ノ第三國人ガ納稅義務ガアルカナイカト云フ點ニ付キマシテハ、聯合國軍司令部ノ「スボークスマン」ガ二回ニ亘ツテ聲明サレテ居ルヤウニ、向フノ軍人鼓ハ其ノ麾下ノ者デナイ限り一般ノ商人ハ日本人ト同様ニ課稅セラレルトハ當然ノコトデアアルノデアリマス、此ノ當然ノコトガ十分ニ行ハレナイコトハ我々トシテ洵ニ遺憾デゴザイマスガ、今後努力致シマシテ徵收スルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

尙ホ遊興飲食稅ノ撤廢ノ代リニ政府ノ財源トシテ業務酒ノ價格ヲ引上ゲテ減收ヲ補ツテハドウカト云フ御意見ノヤウデアリマス、一應御尤モノヤウデアリマスガ、業務酒ハ將來相當減セラレルトト思ヒマス、又今料理店其ノ他ニ行ツテ居ル部分ハ必ズシモ配給ノ酒ダケニ限ツテ居リマセス、隨テ御意見ノ點ハ相當考究ヲ要スルノデハナイカト思ツテ居リマス

○喜多委員 質問ニ對シマシテノ御答辯ハ大體諒解致シマシタ、飲食稅問題ニ對シマシテハ、將來ニ對シテ大イニ大藏大臣モ考究スルト云フヤウナ御言

葉デアリマシタカラ、之ニ依リマシテ第一段ノ質問ハ打切りタイと思ヒマス

第二ハ併セテ稅制問題デアリマスガ、特別行爲稅撤廢ト物品稅課稅對象ノ統一ノ御意思アリヤ否ヤ御伺ヒ致シタイと思ヒマス、戰爭中不均衡ニ吊上ゲラレマシタ特別行爲稅ノ如キハ民衆日常生活ニ影響多ク、且ツ脫稅ノ弊害モ伴ヒ易キ觀察セラレマシテ、施行無意義ト考ヘラレル譯デアリマス、此ノ際一舉ニ撤廢ヲ斷行シ、民衆生活安定ノ一助トサレタイノデアリマス

次イデ物品稅課稅對象ノ統一デアリマス、物品稅ガ物品ニ依ツテ生産者課稅トシ或ハ小賣業者課稅ト區々デアリマスコトハ、是レ亦非常ニ徵收手續ノ上ニ於キマシテモ弊害ガ多イノデハナカラウカト思フノデアリマス、從ラニ業者並ニ稅務取扱者ノ稅處理ヲ類雜ニ致シテ居ルノミデアリマシテ、是ハ速急ニ小賣業者課稅ヲ撤去シ、生産者課稅一本ニ統一スルコトガ最モ當ヲ得タ措置デアナイカト思フノデアリマス、特別行爲稅撤廢ト物品稅課稅對象ノ統一等ニ對スル大藏大臣ノ御所見ヲ承リタイと思フ譯デアリマス

○石橋國務大臣 特別行爲稅及ビ物品稅課稅ニ付テハ私モ喜多サント大體同意見デアリマシテ、サウ云フ方針デ今研究ヲヤツテ居リマスカラ御諒承ヲ願ヒタイと思ヒマス

○喜多委員 第二ノ質問ヲ打切りマシテ、第三ノ御質問ヲサセテ戴キタイと思ヒマス、事業資金ノ封鎖引出證明ヲ事業團體責任者ニサシムルヤウナ御意思ナキヤ否ヤデアリマス、金融緊急措置令施行ニ依リマシテ、中小商工業者ハ持タザル者ト持テル者、正シカラザル者ト正シキ者トノ区分ニ依ツテ經

濟的ニ動搖困難ニアルノデナカラウカ
ト思フノデアリマス

〔委員長退席、河野委員長代理著
席〕

新日本建設ノ曙光ハ中小工商工業ノ確固
タル發展ニ依ツテ明ケ染メラレベキ事
實ニ照シマシテ、事業資金ノ不調滑ハ
速急ニ除去シテ、正シキ中小工商工業者ヲ
救フベキデハナイカト思フノデアリマス
ス、去ル二日ノ本會議席上デ大蔵大臣
ハ金融措置令ニ對スル御答辯中、中小
工商工業者ハ資金ニ困ツテ居ナイノデハ
ナカラウカト云フヤウナ御答辯ガアリ
マシタガ、是ハ實狀ノ認識ヲ缺イタ偏
見デアルト私ハ思フノデアリマス、措
置令發令當時相當ノ「スト」品
ノ手持業者ハ嚴相ノ御觀察通り困ツテ
居ラナイヤウナ次第デ、寧ロ偏在シテ
居ルノデナカラウカト思フノデアリマ
スガ、是ハ過渡期ニ於ケル部分的現象
デアリマシテ、之ヲ以テ中小工商工業者
全體ヲ律スルコトハ當ヲ得ナイト思フ
ノデアリマス、例ヲ東京ノ酒類販賣業
者ニ取リマスナラバ、酒類配給登録世
帯數ヲ多數持チ、尙ホ別ニ副業の經營
ヲ致シテ居リマス業者ハ別ト致シマシ
テモ、地域ニ依リ配給登録世帯未滿ノ
僅少ノ業者モ居リマス、是等ハ極便ノ
資金難ニ陥ツテ居ルヤウナ現狀デア
ル、又大阪ノ酒類販賣業者ノ例ニ依リ
マシテモ約三千ノ業者中、酒類販賣業
者業者ハ千二百アリマシテ、専業者ハ
千八百デアリ、其ノ大半ガ酒類専業者
デアリマスガ故ニ、一箇月平均一世帯
三、四合程度ノ酒類配給利潤ニ依存シ
テ、零細ナ生計ヲ立テテ居リマス實
狀、是等業者ハ營業資金並ニ生活資金
ニ窮シ果テテ居ル譯デアリマス、一步
過テバ不正配給、闇賣行爲ヲ犯サント

スル、四苦八苦將ニ瀕死ノ重態ニ喘ギ
ツ、アルノデアリマス

〔河野委員長代理退席、委員長著
席〕

尙且ツ良心的營業ノ繼續ニ敢然ト踏止
ツテ居ルヤウナ實情デアリマス、此ノ
跋行の傾向ハ恐ラク他業界中小工商工
業者類似ノ問題デアルト私ハ觀察致シテ
居ルモノデアリマス、此ノ窮狀ヲ救ヒ
再建日本ノ原動力タル中小工商工業ノ發
展ヲ助長スル爲ニハ、事業資金封鎖解
除ノ合理的緩和ヲ策スル以外途ナシト
斷ゼザルヲ得ナイノデアリマス、此ハ
絕對施策ハ現行金融緊急措置令施行規
則第六條ノ二第二項事業資金ノ封鎖預
金引出證明書發行市町村長トアルノ
ヲ事業團體責任者ノ證明ト改メ大蔵省
又ハ日本銀行本支店ノ承認書ヲ要セズ
ト變更ノ斷行スルコトデアリマス、但
シ此ノ場合ノ事業團體ハ本省又ハ監督
官廳公認ノモノニ限定スル必要ガアル
ト思フノデアリマス、此ノ施策實施ニ
依リマシテ從來市町村長ニ於テ把握
シ得ナカッタ個々ノ營業ノ實體ヲ正確
ニ掴ミ、事業資金必要ノ價額ヲ確實ニ
認定シ得ラレ、不正申告ハ完全ニ摘發
可能トナリ、斯クシテ有效資金ノ明朗
化滑轉ガ期待出來ルノデハナカラ
ウカト思フノデアリマス、此ノ點ニ對
シマシテ大蔵大臣ノ御所見ヲ承リタイ
ト思ヒマス

○石橋國務大臣 中小工商工業者ノ金融
ニ付キマシテハ、政府トシマシテモ、
實際ニ其ノ仕事ヲラレシ生産ニ活動サ
レル向ニ對シテ資金ノ困難ヲ來サナイ
ヤウニ、十分ノ注意ヲ致シテ居ル積リ
デアリマス、併シ個々ノ場合ニ於テ、
末端ノ金融機關等ノ處置ガ適當デナ
ク、困難ヲ與ヘテ居ルト云フ向ガアリ
マスレバ、ソレハ其ノ個々ノ場合ニ付
テ適當ノ處理ヲ致シタイト考ヘテ居リ
マス、唯今ノ御質問ノ御趣意ヲ伺ヒマ
スト、酒類配給業者等ノ例ニ依ツテ
御話ヲ伺フト、一寸斯ウ云フ風ノ感
ガ致スノデアリマス、ソレハ詰リ營業
ノ縮小ヲシテ、サウシテ生活困難ニ
ナツテ居ラレバ、資金ノ廻ルコトガ
足リナイ、詰リ營業ガ盛ンデアツテ
其ノ資金ガ足りナイト云フノデハナ
クテ、營業ガ縮小シテ、サウシテ生
活困難ニナツテ居ラレバ、ソレガ資
金ノ圓滑ヲ缺イテ居ルト云フコト一
緒ニナツテ居ルヤウニ思ハレマス、私
ノ想像ガ間違ツテ居レバ訂正致シマス
ガ、若シモ私ノ一寸何ツタ感ジノヤウ
ニ、營業ガ縮小シテ其ノ爲ニ實ハ困難
ヲサレテ居ルト云フナラバ、是ハ日本
全體ノ中小工商工業ノ爲ニ、資金難
デヤナイ、モット根本的ニ問題ヲ考ヘ
直シテ、政府トシマシテモ當業者ノ團
體、其ノ他ニ於キマシテモ此ノ中小商
工業者ガ本當ニ生キテ行ク途ヲ探サ
ケレバナラヌノデハナイカ、斯ウ云フ
風ニ存ズルノデアリマス、本當ニ生キ
テ行ク場合ニ、中小工商工業者ガ生産配
給等ニ必要ナ資金ハ、是ハ出來ルダケ
ノ便宜ヲ與ヘタイト考ヘテ居リマス

○喜多委員 懇篤ニ御答辯有難ク
ザイマスガ、私ノ御尋申上ゲタイ
トハ、勿論酒類販賣業者ニアリマシ
ハ事業資金並ニ生活資金ノ兩面ニ互
マスガ、凡ニ事業部面ニ於テサウ云
フコトガアリマス、唯封鎖預金ノ引出
シノ場合ニ於テ證明ノヤリ方ガ實態
ヲ擧シテ居ナイ、之ヲ市町村長カ銀
行トカ云フモノノ代リニ、其ノ業ニ關
係アル事業團體ニ證明ヲ取ラシメ、尙
ホ慎重ヲ要スルナラバ、其ノ上ニ銀行
デヤラセル、此ノ證明書ノ發行個所
ヲ、最も實態ヲ擧ミ得ル事業資金ト生
活資金トノ兩面ニ精通シテ居リマス事
業團體ノ方面カラ證明ヲ取ラシメ
云フ方法ニシテ實ツタラドウカ、斯ウ
云フコトヲ御尋申シテ居ルノデアリマ
ス

○石橋國務大臣 其ノ點ハ尙ホ能ク研
究致シマシテ、然レバ取計ヲヒマス
○喜多委員 ドウゾ御研究ヲ願ヒマ
ス、デハ大體明快トナリマシタカラ、
私ノ質問ハ是デ打切りマス

○竹田委員長 小野君

○小野(眞)委員 大體私ノ質問致シタ
イト思フコトガ前ノ方カラ質問ヲ濟マ
サレマシタノデ、殘サレタ問題ニ付キ
マシテハ簡單ニ、大蔵大臣デナクモ
結構デゴザイマス、他ノ方カラ御答辯
ヲ戴キタイト思ヒマス、昨日ノ御答辯
ノ中ニモゴザイマシタヤウニ、戰災者
及ビ復員者ノ家ノ修復、及ビ建築ノ爲
ニ五千圓ト決メテ居ツタノヲ一萬圓ニ
シタノソレハ何時カラ實行サレテ居
ルノデアリマス、或ハ又事業資金ヲ在
來ノ方法カラ變更シテ、金融業者ノ貸
出ニ依リト云フコトニ變更シタ、ソレ
ハ何時カラ實行サレルコトニナツテ居
リマス、先ヅ其ノ點ヲ御伺ヒシタイ
ト思ヒマス

○江澤政府委員 今御話ノアリマシタ
封鎖預金一萬圓ノ戰災者ノ引出シ及ビ
事業資金ノ預金引出シヲ融通ニ依ツ
テ、是ハ六月ノ二十一日カラ實施シ
テ居リマス

○小野(眞)委員 金融緊急措置令ト云
フノハ憲法第八條ニ依リマシテ、議會
ガ閉會中デ國民ノ意思ガ聽ケナイ時、
即チ議會ノナイ時ニ已ムヲ得ザル手段
トシテ行フ方法デ、是ハマア釋迦ニ説
法デスガ、其ノ時ニ行フ方法デアルト
シマスナラバ、其ノ内容ニ重大ナ變更
ヲ來ス場合ニ、ソレヲ議會ノ閉會中議
會ニ諮ラズニ行ハレルト云フコトハ果
シテ違法デハゴザイマセヌデウカ、
是ハ私全然知識ガナイノデスガ、ソレ
ニ對スル政府御當局ノ御意見ヲ承リタ
イト思ヒマス

○石橋國務大臣 私モ質問者ト同様ニ
餘リ法律ノコトハ知リマセマスガ、緊急
措置令ト云フモノガ現在アリマシテ、
其ノ取扱ヒ方法ノ改正デアリマシタカ
ラ、ソコデ大蔵省ダケノ告示デ行ツタ
譯デアリマス、其ノ内容ハ御承知ノヤ
ウニ一番大キナモノハ、事業資金ハ新
貸出ニ依リ、是ハ原則トシテ左様ニ致
ス、是ハ先般或ル場合ニ申シマシタヤ
ウニ、色々ノ事業資金ガ最も必要ナル
面ニ、生産活動ノ最も能ク行ハレル方
面ニ流レテ行クヤウニ、單ニ預金ガア
ルカラト云ツテ、ソレダケデ以テ實際
ハ餘リ生産ガ行ハレテ居ナイニ拘ラ
ズ、ソコニ資金ガ注グ込マレト云フ
コトノ弊ヲ成ベク除去致シタイ、斯ウ
云フ考ヘ方デ取扱ヒ方ヲ變ヘタノデア
リマス

○小野(眞)委員 内容ソレ自體ハ私改
善デアルト思ヒマス、國民ノ要望ニ應
ヘタ改善デアツテ、内容自體ニ不服
持チマセマス、唯併シ改メラレト云フ
コト自體ガ必ズシモ適法デアルカドウ
カト云フコトニ付テハ、私疑問ヲ持ツ
テ居ルノデアリマス、例ヘバ五千圓ノ
封鎖引出シ一萬圓ニ改訂シタト云フ
コトハ、之ヲ極端ニ、モウ少シ範圍ヲ
擴ゲテ封鎖預金ヲ全然ナクスト云フ
コトニシタラドウナルカ、新圓マデ封
鎖スルノダト云フコトニナルト、金額
ノ擴張カラ性質ノ變更ニモナリマス、

金額ヲ極度ニ擴張シタ場合ニハ、性質ノ變更ニナルノダト云フコトヲ考ヘマス時、ドノ範圍マデガ大藏當局ノ裁斷ニ任シ得ラレノカ、ソコニ疑問ヲ持タレノデスガ、其ノ報ヲドノ邊ニ引カレカ

○江澤政府委員 今御話ガアリマシタノハ、法令ノ精神ニ反シナイト云フ限度ニ於テ任サレ、斯ウ解釋シテ宜シイト思ヒマス

○小野(眞)委員 法令ニ反シナイト云フコトヲ判定スル者ガ誰デアラカト云フコトガ問題デアリマス、大藏當局ガ法令ノ精神ニ反シナイト云フテ大藏當局ノ獨斷ヲ以テヤルト云フ所ニ總テノ問題ノ禍根ガアル、大藏當局ガ單ニ之ヲ法律ノ精神ニ反シナイト云フコトニ依ツテ、其ノ獨斷ニ依ツテノ一切ノモノヲ賄ハレ得ルコト云フコトニナリマスナラバ、何時モソコニ色々ノ事件ガ發生スルト思フガ、ソレハ一體誰ガ判定シタノデゴザイマセウカ

○江澤政府委員 此ノ點ハ甚ダ御尤モト思ヒマスガ、社會通念ニ照ラシマシテ、此ノ程度ハ内容トシテ認メラレルト云フコトヲ標準ニ致シマシテヤツテ參リマシタ、色々ノ解釋ガアラウト存ジマスガ、私ハ左様ニ信ジテ致シタ次第デアリマス

○小野(眞)委員 社會通念ノ問題デスガ、大藏當局ノ社會通念ト考ヘルモノ必ズシモ國民ノ意思ト相一致スルモノデナイト私ハ思ヒマス、併シ是レ以上ハ水掛論デゴザイマシテ、私質問ヲ續ケヨウト致シマセスガ、然ラバ今日更ニ議會開會中ニ、此ノ勅令ノ内容ヲモツト大藏當局ニ於テ修正サレコトガ出來得ルカドウカト云フコトヲ御聽カセ願ヒタイト思ヒマス、例ヘバ此ノ間

中委員ノ諸君ノ意見ヲ聽キマス、五百圓生活ハ物價騰貴ニ依ツテ絕對ニ出來ナイノダト云フコトガ多數ノヤウデアリマスガ、是ハ此ノ勅令ヲ生カシテ置イタ儘デ、五百圓生活ノ條件ガ撤廢出來得ルカドウカト云フコトニ關スル御當局ノ御意見ヲ承リタイ

○江澤政府委員 是ハ省令告示ノ改正デ、勅令ノ内容ニ違反シナイト云フヤウナモノニ付キマシテハ、當然出來得ルモノデハナイカト思ヒマス

○小野(眞)委員 抽象的ナ御答ヘデナシニ、五百圓生活ノ撤廢ト云フコトガアナタ方ノ權限内デ出來ルカドウカト云フコトヲ御伺ヒ致シタイ

○江澤政府委員 是ハ甚ダ抽象的ニナリマスガ、法制上ハ是ハ撤廢モ出來ルト思ヒマス、併シ具體的ノ問題トシテ屢々大臣モ申上ゲマシタヤウニ、現在急ニドウ斯ウト云フコトハ出來ナイノデゴザイマス

○小野(眞)委員 私人御質問申上ゲタノハ法制上ノ問題デアッタノデゴザイマスガ、法制上ソレガ出來ルト云フコトデアリマスナラバ、私ハ其ノ次ノ御質問ヲ申上ゲタイト思ヒマス、私ハ此ノ金融緊急措置令ト云フモノハ、是ハ只今質問ノ形デ申上ゲルコトハ甚ダ不適當デゴザイマシテ、次ニ申上ゲタイト在ジタノデゴザイマスガ、委員長ノ御注意ヲ戴キマシテ此ノ質問ノ形ヲ用ヒタ譯デアリマス、併シ本當ヲ言ヘバ、結論カラ申上ゲマスナラバ、私ハ此ノ五百圓生活ノ撤廢ヲ主張スル、其ノ撤廢ヲ主張スル一ツノ方法ト致シマシテ承認ヲ御斷リ申上ゲタイト云フ意見ヲ持ツテ居リマス、ソレニ依ツテ更ニ新タニ政府ノ方デ適當ナ再出發ヲ御願ヒシタイト云フコトヲ考ヘテ居ルモ

ノデアリマス、無論私ハ二月ニ此ノ金融緊急令ガ生レタ時ニハ、是ハ當然ヤラナケレバナラヌ緊急措置デアッタト考ヘマス、色々ノ議論ハゴザイマシタ、而モアノ時ニ此ノ措置令ニ依ツテ事業ノ伸展ヲ阻礙シタモノモ多クアツタト思フノデゴザイマスガ、ソレニモ面シテアノ時ノ經濟狀態ヲ考ヘテ、若シアノ措置令ガ出ナカツタ時ノ混亂狀態ヲ考ヘマスナラバ、ソレハ非常ナコトデアウラウト思フノデアリマシテ、アノ措置令ヲ出サレタコトニ對シテ、私達心ヲ感謝ノ意ヲ表スルニ咨カナラヌモノデアリマス、隨テ其ノ當時出サレタコト云フコト自體ニ、反對ノ意見ハ持タナイノデアリマスガ、其ノ後今日マデ五箇月、六箇月、此ノ事情ノ變轉ヲ考ヘマス、今日ニ於テハ其ノ内容ニ於テ全ク不適當ナ狀態ニナツテ居ル、ソレハ私ガ申上ゲルマデモナク、昨日カラノ質問ノ悉クガ、此ノ措置令ノ内容ガ、今日ノ經濟情勢ニ照シテ如何ニ不適當デアラカト云フコトノミヲ御當局ニ迫ツテ居ルヤウデアリマス、タツタ一ツノ例デアゴザイマスガ、例ヘバ私ハ機帆船事業ヲヤツテ居リマス、御承知ノヤウニ日本ノ船舶ハ百「トン」以上ノ船舶聯合軍ノ方カラ色々ノ監督ヲ受ケマシテ、百「トン」未満ノ船舶ニ依ツテ日本ノ沿岸ノ、例ヘバ石炭デアルトカ、食糧品デアルトカ、木材デアルトカ、石灰石デアルトカ云ツタヤウナ重耍物資一切ヲ運送シテ居ルノデゴザイマスガ、其ノ重耍物資ヲ運送機帆船ガ、事業資金ノ支出一切ヲ停止シレテ居ル爲ニ全ク動カナイ其ノ爲ニ此ノ金融緊急令ノ出タ當時カラ今日マデ洵ニ苦シイ事業ヲ續ケテ居ルノデゴザイマシテ、殆ド動イテ居ナイ狀態ニ置カレテ

居ルノデゴザイマス、是ハ私ノ關係シテ居ル事業ダケデ、大藏大臣ノ方ヘバ別ニ圖書ヲ差出シテ居ルト思ヒマスガ斯ウ云フモノガ澤山ゴザイマス、此ノ爲ニ増産ノ爲ニ當然考ヘナケレバナラナイ澤山ノ事業ガ、停滯ヲ餘儀ナクザレテ居ルト云フコトノ事實ハ、是ハ大藏大臣初メ御當局ガ能ク御承認サツテ居ルコトデアルト思ヒマス、今日マデハ經濟界ノ混亂ヲ防グ爲ニ多少生産ノ隘路ヲナスコトガアツテモ、ソレハ已ムヲ得ザルコトトシテ認メテ居ツタノデゴザイマスガ、今日デハ此ノ緊急措置令ヲ置クコト云フコトハ、ドノ點カラ考ヘテモ大シタ利益ガナイ、寧ロ生産ヲ阻礙シ、其ノ他國民生活ニ害ヲ與ヘル、其ノ功罪ヲ比較シタ時ニ、今日デハ害ノ方ガ大キクナツタノデナイカト思フノデゴザイマス、國民生活ノ面ヲ考ヘマシテモ先程ドナタカ質問サレマシタヤウニ、煙草ハ値上ゲサレル、郵便ノ料金ハ値上ゲサレル、近ク鐵道ノ運費ハ値上ゲサレル、又政府ガ公許スル例ヘバ藥ノ如キモノハ非常ナ公定價格ノ引上ゲヲヤツテ居ル、昨日カ一昨日カノ新聞ヲ見ルト齒醫者ニ參リマスト白金一本ガ五百圓、金冠ガ三百圓、燒物デモ何百圓力取ラレト云フコトデアアル、ソレハ封鎖行ケルト云フノハ官廳ノ話デゴザイマシテ、實ハオ醫者サンハ封鎖デハ取ツテ呉レナイ、我々ガ旅行スル時ニ、六大都市ノ旅行ハ一日四十圓ダト大藏當局ハ決定シレテ居ル、ソレハ承ル所ニ依リマス、大藏當局ガ實際ニ旅行サレタ所ガ四十圓デ十分ダツタト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、若シ果シテサウデアルトシマスナラバ、實ニ其ノ實情ヲ知ラザルノ甚ダシイモノデアゴザイマシテ、今日四十

圓 五十圓、八十圓デ一日旅行ノ出來得ルノハドノ社會ニモナイ、アリトスレバ唯大藏當局ノミダト私思フノデゴザイマス、日本人ニハ他ニハゴザイマス、サウ云フ狀態デゴザイマシテ、モウ五百圓ト限定サレタナラバ國民生活、絕對ニ出來ナイト云フコトニナツテ居ル、今日マデハ五百圓ト限定サレマシデモ、或ハ食料ヒヲスルカ、色々ノ方法デ免レテ來ラレタ、此ノ間私大坂カ何處カノ官廳ノ組合ノ要求ヲ見マス、一箇月一人ノ給與ガ千四百圓實ハナケレバ今日生活ガ出來ナイト云フコトヲ要求シテ居ル、是ハ大阪市ノ職員組合デアツタト思ヒマスガ、當局モ、此ノ要求ハ尤モダト思フ、ソレダケナケレバ生活出來ナイト思フガ、大阪市ノ財政ガ如何トモ出來ナイカラ要求ニ應ジラレナイト云フコトヲ言ツテ居ル、言ヒ換ヘマスナラバ、大阪市ノ財政サヘ許スナラバ、今日ノ大阪市ノ職員ノ生活ハソレダケ要ルト云フコトヲ大阪市ノ當局スラ認メテ居ル、五百圓デ生活出來ルト云フコトハ一體何處カラ出テ來ル、私ハ此ノ五百圓ト云フ限度ヲ拂ヘタ爲ニ、國民ノ生活ヲ出來ルダケ節約セシメテ、以テ「インフレーション」ノ進行ヲ阻止シ得ルト云フ程度ノ時ニハ是ハ必要ダツタト思フ、所ガモウ五百圓ノ限度デハ絕對ニ生活出來ナイ、「インフレーション」ト云フヤウナコトヲ考ヘル餘地ガナイ、色々ノ惡イコトヲシテ生活ヲシナケレバナラナイ、而モ其ノ惡イコトニモ限度ガアル、ソレハ政治デナイト私ハ思フノデアリマス、次ニ來ルモノハ何デアルカ、私ハ恐ロシイ結果ガ來ルノデハナイカト思フノデアリマス、此ノ間中大藏大臣ノ

圓 五十圓、八十圓デ一日旅行ノ出來得ルノハドノ社會ニモナイ、アリトスレバ唯大藏當局ノミダト私思フノデゴザイマス、日本人ニハ他ニハゴザイマス、サウ云フ狀態デゴザイマシテ、モウ五百圓ト限定サレタナラバ國民生活、絕對ニ出來ナイト云フコトニナツテ居ル、今日マデハ五百圓ト限定サレマシデモ、或ハ食料ヒヲスルカ、色々ノ方法デ免レテ來ラレタ、此ノ間私大坂カ何處カノ官廳ノ組合ノ要求ヲ見マス、一箇月一人ノ給與ガ千四百圓實ハナケレバ今日生活ガ出來ナイト云フコトヲ要求シテ居ル、是ハ大阪市ノ職員組合デアツタト思ヒマスガ、當局モ、此ノ要求ハ尤モダト思フ、ソレダケナケレバ生活出來ナイト思フガ、大阪市ノ財政ガ如何トモ出來ナイカラ要求ニ應ジラレナイト云フコトヲ言ツテ居ル、言ヒ換ヘマスナラバ、大阪市ノ財政サヘ許スナラバ、今日ノ大阪市ノ職員ノ生活ハソレダケ要ルト云フコトヲ大阪市ノ當局スラ認メテ居ル、五百圓デ生活出來ルト云フコトハ一體何處カラ出テ來ル、私ハ此ノ五百圓ト云フ限度ヲ拂ヘタ爲ニ、國民ノ生活ヲ出來ルダケ節約セシメテ、以テ「インフレーション」ノ進行ヲ阻止シ得ルト云フ程度ノ時ニハ是ハ必要ダツタト思フ、所ガモウ五百圓ノ限度デハ絕對ニ生活出來ナイ、「インフレーション」ト云フヤウナコトヲ考ヘル餘地ガナイ、色々ノ惡イコトヲシテ生活ヲシナケレバナラナイ、而モ其ノ惡イコトニモ限度ガアル、ソレハ政治デナイト私ハ思フノデアリマス、次ニ來ルモノハ何デアルカ、私ハ恐ロシイ結果ガ來ルノデハナイカト思フノデアリマス、此ノ間中大藏大臣ノ

御答辯ヲ承リマスルト、是ハ適當ナ機
會ニ封鎖ヲ切リシムル、五百圓生活ヲ廢
メルンダト云ツタヤウナ御答辯デゴザ
イマスガ、私ハ此ノ適當ナ機會ハ今日
只今ダト思フノデアリマス、其ノ適當
ナ機會ニ付テハ、色々御意見、大臣ハ
專門家トシテノ立場カラ、色々難カシ
イコトヲ考ヘラレル、他ノ面ノ知識ガ
アリ過ギテ、其ノ知識ガ御難ヲサレ
テ居ルト思フ、國民生活ハ正ニ其ノ時
機ニ達シテ居ル、之ヲ一日延バセバ茲
ニ國民生活ノ大破綻ヲ來スト云フ憂ヒ
ガアルト思フノデアリマス、今日勞働
者、特ニ勞働組合ガ要求シテ居ルアノ
金額ヲ見テモ、五百圓デ如何ニシテ生
活サレ得ルノデアルカ、モット遠慮ナ
ク申上デマスナラバ、御列ビナサレテ
居ル大藏大臣初メト致シマシテ、皆様
ノ中デ一人ト雖モ五百圓デ生活サレテ
居ル人ガアルカドウカト云フコトヲ私
御尋ネ申上ゲタイ、サウ云フ意味ニ於
キマシテ、私ハ今日只今コト此ノ制度
ノ撤廢ヲ御願ヒシタイト思ヒマス、是
ハ質問ノ形ヲ取ルノデゴザイマスガ、
併シ先程ノ御答辯ニ依リマスルト、ソ
レハ私ハ憲法第八條ノ規定ニ依ツテ此
ノ承認ヲ御願ヒスル以外ニサウ云フ方
法ガナイト考ヘタノデゴザイマス、議
會開會中ハソレ以外ノ方法ガナイト考
ヘタノデゴザイマスガ、先程ノ御答辯ニ
依リマスルト、議會開會中ト雖モソレハ
法制的ニ御當局ノ獨斷ヲ以テナシ得ル
ト云フコトデゴザイマスノデ、然ラバ
私共ハ之ヲ承認スルト云フコトニ致シ
マシテモ、サウ云フコトヲ直チニヤツ
テ戴キタイト在ズルノデアリマスガ、
ソレニ對スル御當局ノ御答辯ヲ御願ヒ
シタイト在ジマス

封鎖スルト云フコトハ、必ズシモ五百
圓デ生活シロト云フ意味デハナク、家
族ガアレバ、非常ニ足りナイデアリマ
セウガ、一人百圓ヅツノ封鎖預金ハ出
セル譯デアリマスカラ五人家族トスレ
バ千圓マデハ使ヘルト云フ意味デ、問
題ハ果シテ其ノ千圓デ足りルカ足リナ
イカト云フコトデアリマス、尙ホ大藏
大臣ハヤツテ居ルカト云フ御尋ネデア
リマスガ、私ハ家族ト合セテヤツテ
居リマス、ヤレルノデス、併シソレハ
無理ダト云フコトハ明白デアリマシ
テ、前記諸メル所、先ツ今マデ色々ナ
物ガアツテ、着物一枚買フデナシ、靴
一足買フデナシ、食ヒ物ニ全部使ツテ
生活シテ居ル譯デアリマスカラ、非常
ニ無理ダト云フコトハ分ルノデスカ
ラ、是ハ非常ニ早イ機會ニ撤廢シタイ、
併シサウデアアルカラ緊急措置令ヲ御承
諾願ヘナイト云フコトニナリマス、直
グ封鎖ガ解カレシメヒマス、今サウカ
ト云ツテ封鎖預金ヲ全部解イタラ大變
ナコトニナリマスカラヤハリ御承認ダ
ケハ御願ヒシタイト思ヒマス、先程局
長カラ申上ゲマシタヤウニ、私共ハ此
ノ緊急措置令ガアツテモ、此ノ中デ勝
手ナコトヲ致サウト云フ意味デハアリ
マセデ、六月二十二日カラ實施致シマ
スニ付キマシテモ隨分研究シテ、結局
私ガ裁斷シタノデアリマスガ、アレダ
ケハ處置ハ必要ダ、今後起ルベキ種々
ナル政策ト睨ミ合セテアノ際ニアレヲ
ヤツテ置クコトガ必要ダト思ツテヤツ
タ最少限ノ處置デアリマシテ、ソレヲ
言フ譯デアリマスカラ、一應此ノ緊急
措置令ハ御承認ヲ願ヒマシテ、サウシ
テ今ノ五百圓問題等ニ付キマシテハ出
來ルダケ早イ機會ニ、他ニ弊害ヲ及ボ
サナイ處置ヲ執リマシテ撤廢ヲ致シタ

イ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス
○竹田委員長 與村君
○與村委員 金融緊急措置令其ノ他現
在審議中ノ法令ニ付キマシテハ、當時
ノ事情已ムヲ得ナイモノト私ハ考ヘテ
居リマス、但シ此ノ處置ニ於キマシテ
ハ、唯通貨ノ面ノ處置デケナク、物
ノ面ニ於テモ綜合シテ緊急措置トシテ
行ハレタノデアリマシテ、是等物ノ面
ノ方ニ於テモ全部綜合的ニ實際ノ效果
ヲ現ハシテコソ、已ムヲ得ナイ、否寧
ロ海ニ機宜ニ適シタ方策デアルト私ハ
感ジテ居リマス、所ガ結果ニ於テ、通
貨ノ面ニ於テハ可成リ成績ガ上ツテ居
ル、六百億圓以上突破シテ居ツタノガ
百五十億圓マデ通貨ガ收縮シタ、非常
ニ宜カッタト思ヒマス、物ノ面ニ
於テハ殘念ナガラ政府ノ努力モ足リナ
イシ、實行ニ於テハ非常ニ缺ケタ所ガ
アリマス、隨テ通貨ノ面デケノ人爲的
ナ統制ニ依ツテ、結果ニ於テ今日ニ至
リマスト非常ニ惡イコトガ現ハレテ來
テ居ルト思ヒマス、此ノ點大藏大臣ハ
ドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居ラレ
カト云フコトヲ一ツ御尋ネ申上ゲ、説
明トシテ一ツ申上ゲマス、此ノ措置令
ニ關聯シマシテ大體一人二月百圓ノ購
買力ヲ認メルト云フ考ヘニ付キマシテ
ハ、是ハ貧富ニ拘ラズ國民全體ガ一箇月
百圓ノ最低生活デ皆ガ我慢シロト云フ
コトデアリマス、非常ニ社會主義的
ナ考ヘデアツテ、今日敗戦後ノ我々ト
シテハ洵ニ結構デアルト思ヒマス、所
ガ通貨ノ面デケデ百圓ト押ヘラレマシ
タケレドモ、物資ニ於テ、特ニ食料ナ
ドニ於テ、大體月百圓デヤツテ行ケル
ダケノ物ノ配給ガ是ニ從イテ來ナン
ダ、隨ツテ是ハ實效ガ伴ハナイト云フ
コトニナルト思フノデアリマス、私ハ食

料品ノ方面ニ關シテ、是ハモット統計
ガアツテ申上ゲレバ結構デアリマスガ、
闇ノ問題ニ付テハ統計ガアリマセス
ガ、私ハ地方ノ漁業會長ヲヤツテ居リ
マス、魚ノコト或ハ野菜物ノコトナド
ニ付テハ色々調べ居リマスガ、食料
品ニ關シテハ大體丸公ノ物資ヨリモ丸
ヤノ物資ノ方ガ多イト思ヒマス、究極
消費者ノ手許ニ配給トシテ渡サレル物
資ヨリモ「ルート」ニ乗ラズシテ闇トシ
テ入ル物資ガ恐ラク多イト思ヒマス、
斯ウ云フ状態ニ於テ通貨ノミヲ押ヘテ
行クト云フコトニ於テ非常ニ惡イ結果
ガ現レテ來テ居リマス、一ツハ金ガ
人爲的ニ片廻リシテ居ル、眞面目ナ生
產者ノ方面ニ金ガ廻ツテ居ラス、例
ハ農家ニ付テ私ガコチラニ來ルマデニ
痛切ニ聞カサレタコトガアリマス、眞
面目ナ精農デハ米ヲ穫リ、麥ヲ穫リ諸
ヲ穫ル、大體此ノ程度デアツテ、野菜
物ハ自分ノ所デ食ベルト云フ程度ノモ
ノデアリマス、サウスルト此ノ措置令
ヲ執ラレタ當時ニ於テハ米ハ全部供出
シテ居ル、麥ハマデ穫ラヌ、金ハ何處
カラモ入ラス、ソレデビヤツト押ヘ
ラレマシタカラ、僅シカノ配給ノ物モ
通貨ヲ以テ買ヘナカッタ、隨テ自分ノ
保有米ノ一升、二升ノ米デモ闇ヲ以テ
賣ラザルヲ得ナイ、是デケハドウカ大
藏大臣ニ聽イテ吳レト云フ話デアル、
所ガ一面ニ於テ又供出ヲ意ツテ闇デ物
ヲ流シテ居ル方面ニハ、是ハ相當ノ金ガ
ダブツイテ居ル、斯ウ云フ不自然ナコ
トガアリマス、又消費者ノ面ニ於ケル
マシテモ眞ニ五百圓生活ヲヤツテ行カ
ウト云フ人バツ、マシイ生活ヲシテ居
ラレル、今日事業資金ヲ生活資金ニ廻
シテ居ラレル人ハ相當アルヤニ見受ケ
ラレル、サウ云フ人ハ非常ニ贅澤ヲヤ

ル、或ハ又物ノ買溜ヲシテ居ル、思惑
ヲシテ居ツタガ爲ニ、ソレヲ今頃賣
シテ相當潤澤ナ新圓ヲ持ツテ居ル、斯
ウ云フ所謂政府ノ方針ニ眞面目ニ從フ
人ハトコト困ル、ソレニ從ハヌ人ハ
非常ニ得ヲスルト云フ状態ニナツテ來
テ居ルヤウニ思フノデアリマス、隨テ
眞面目ナ人ガ段々ナクナツテ來ルト云
フ現狀ヲ持ツテ來マス、ソレカモウ
一ツ通貨ノ觀念ガ變ツテ來マシタ、私
共漁村農村ニ於テハオ金ト云フモノ
ハ特殊ノ氣持ガアル、漁村ニ於テハ蝸
ノ内ヘ金ヲ入レテ縁ノ下ヘ大事ニ藏ツ
テ置ク癖ガアリマス、サウ云フ人ハ所
謂爪デ火ヲ灯スト云フ氣持デセツセト
働イテ僅カノ物デモ始末ヲシテ之ヲ金
ニ換ヘテ貯ヘルト云フ生活ヲヤツテ來
タ、所ガ古來カラノ金ハ全部通ツスカ
ラ全部差出セト云フコトニナツテ來
シタカラ、オ金ト云フ觀念ガ變ツテ來
タ、是ガ非常ナ大キナ問題ダト思フ
デアリマス、ソコデ新圓ノ預金ガ最近
殖エテ來タト云フ御話ガアリマス、ケ
レドモ、是ハ皮相ノ考ヘデアルト思ヒマ
ス、私ノ漁業會ハ會員ガ二百名程アル
ノデアリマス、預金ガ封鎖ニ於テ約
百五十萬圓程アルノデアリマス、此
ノ處置以後ニ於テハ、自由ニシテ置ク
ナラ恐ラク一圓ノ新圓モ預ケニハ參リ
マセス、金其ノモノノ觀念ガ變ツテ來
テ居リマスカラ、是ハ致方ガナイト私
ハ見テ居ル、サウ云フ事情デアル、隨
テ相當ノ金ガ何カアツタラ買ハウト云
フ待機ノ姿勢デ持タレテ居ルノデアリ
マス、隨テ此ノ處置以前ノ金ト此ノ處
置以後ノ金ト、金ノ性質ガ違ツテ居ル
ト思ヒマス、此ノ點能ク御考ヘニナツ
テ戴キタイ、隨テ金ヲ排斥シテ物ト
ト交換シヨウト云フ傾向ガ非常ニキ

マスガ、本議會ニ於テ經濟再建ノ何等
カノ方策ヲ見出スト云フコトハ政府ノ
ミナラス帝國議會ノ國民ニ對スル任務
デアルト思ヒマス、是非共左様御取計
ヒテ御願ヒ致シマス、之ヲ以テ終リマ
ス

○竹田委員長 御諮リ致シマス、川島
君ノ御留保ニナツテ居ル質問、尙ホ金
子君カラ簡單ニ質問ヲシタイト云フ御
話ガアルノデアリマス、此ノ御兩君ノ
御質問ヲ明日十時カラ致シ、餘リ長ク
掛ラヌト思ヒマスカラ、ソコデ質疑ヲ
打切りマシテ、其ノ時刻マデニ各派ノ
態度ヲ御決定ニナツテ討論採決ニ入り
タイト思ヒマス、本日は是ニテ散會致
シタイト思ヒマスガ、如何デゴザイマ
セウカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○竹田委員長 御異議ガナケレバ、サ
ウ云フコトニ決シマス、散會致シマス

午後零時四分散會

昭和二十一年七月三十一日印刷

昭和二十一年八月一日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局